

島嶼国の学校への小規模太陽光発電システムの導入

プロジェクト実施者: (日本側)パシフィックコンサルタンツ(株)
(パラオ側) Palau Adventist Schools

GHG排出削減プロジェクトの概要

- 太陽光発電システムを2つの学校の屋根に設置(合計155kW)。
- 高品質の太陽電池モジュール(セル表面の電極の幅と配置を最適化し、受光面積を向上させ、高い変換効率を達成)と、現地での使用実績が豊富で維持管理が容易な小規模システムに適した汎用インバータを使用。
- 発電した電力を自家消費するとともに、余剰電力はグリッドに供給する。
- 発電量と日射量を常時測定し、適切な発電がなされるよう維持管理。
- 現地では、近年大型台風の接近を経験しており、これに対処するため、耐風圧性の高いモジュールを導入。



小学校の屋根への設置状況

事業実施サイト



A: Palau Seventh-Day Adventist Elementary School Gymnasium
B: Palau Mission Academy Gymnasium

想定GHG削減量

111 tCO2/年
(2020年までに545 tCO2)

島嶼国の商用施設への小規模太陽光発電システムの導入 II

プロジェクト実施者: (日本側) パシフィックコンサルタンツ(株)

(パラオ側) Western Caroline Trading Company、Palau Investment and Development Company

GHG排出削減プロジェクトの概要

- 太陽光発電システムを3か所の商用施設の屋根に設置(合計446kW)。
- 高品質の太陽電池モジュール(セル表面の電極の幅と配置を最適化し、受光面積を向上させ、高い変換効率を達成)と、現地での使用実績が豊富で維持管理が容易な小規模システムに適した汎用インバータを使用。
- 発電した電力を自家消費するとともに、余剰電力はグリッドに供給する。
- 発電量と日射量を常時測定し、適切な発電がなされるよう維持管理。
- 現地では、近年大型台風の接近を経験しており、これに対処するため、耐風圧性の高いモジュールを導入。



食品倉庫屋根への設置状況

事業実施サイト



想定GHG削減量

320 tCO₂/年
(2020年までに1,582 tCO₂)